

事業報告

1 事業の概要

平成28年4月の熊本地震では、前震（震度5強）、本震（震度6弱）と2回の地震に見舞われ多くの人的被害や、住宅被害などこれまでに経験したことの無い未曾有の震災被害を受けました。

地震直後に避難生活を送っていた人たちは18万人、震災後2年目を迎える今でも16,766戸（38,112人：3月末時点）が住宅の再建などができず、仮設住宅などの生活を余儀なくされています。御船町（以下「町」という。）でも、応急仮設住宅355戸（889人）、みなし仮設住宅306戸（777人）、公営住宅等9戸（16人）の計670戸（1,682人：3月末時点）とまだ多くの方が不自由な思いをされています。仮設住宅の多くの世帯が、「自宅再建が間に合わない」「災害公営住宅の完成が間に合わない」等の理由で期間延長を希望し、昨年、「供与期間」の1年延長が決定しました。

在宅においては未だ「軒先避難者」も存在し、新たな救済措置がなければ生活困窮に繋がることも懸念され、災害公営住宅の早期整備が待たれます。

御船町社会福祉協議会（以下「社協」という。）では、発災直後から救援活動や日本赤十字社熊本県支部からの物資配給などの初期活動に従事しました。震災時の「御船町災害ボランティアセンター」（以下「災害ボラセン」という。）は、長期間にわたる活動を展開し、全国から約5,000名のボランティアを受け入れ、約800件の依頼を完了することができました。改めて、活動いただいた多くのボランティアの皆様や関係機関をはじめとする関係者の皆様に感謝申し上げます。今後は災害ボラセン設置訓練や「個人ボランティア」の登録制度、BCP（事業継続計画）の策定などを充実し、あらゆる災害に対応できるようにボランティアセンターの拡充を図ります。

また、平成28年10月からは町からの委託事業として、被災地の仮設住宅等における高齢者等の安心した日常生活を支えるため、見守り、生活支援、地域交流等の総合的な支援を目的に「御船町地域支え合いセンター」をセンター長以下25名（社協職員、主任生活支援員、生活支援相談員、生活支援補助員、事務職員）で運営しています。今年度も引き続き「応急仮設住宅」、「みなし仮設」等の被災者支援や生活再建を応援していきます。

本社協では、平成26年度から平成30年度までを計画期間とする「第1期地域福祉活動計画」を策定し、地域福祉の課題や住民の福祉活動推進に取り組んでいるところですが、その基本理念に基づき、町民、町、社協などが協働して、すべての町民が安心して暮らせる町の実現を目指した様々な地域福祉活動事業を推進しています。

平成27年度から新しく始まった介護予防・日常生活支援総合事業や生活困窮者自立支援制度は、社協が担うべき地域福祉の分野にも大きく関与することから、今後の社会保障制度等にも柔軟に対応しながら充実した社協運営を目指します。

本町においても生活困難による相談や引きこもりなど、少子高齢化の進展に伴う地域福祉の課題が広がりを見せていて、人々の生活や地域の環境の変化や震災の被災者支援とともに生活困難者への対応など、専従の相談員が引き続きこれらの支援に努めます。さらに、身近な地域での「見守りネットワーク活動」や「介護予防教室」、高齢者の交流の場でもある「地域サロン」等への参加で健康増進や閉じこもり予防など、ニーズに合った様々な取組みを支援します。

最後に、地区社協や嘱託員、民生・児童委員、福祉協力員、介護予防・生活支援サポーター等のボランティアグループに多くの町民の方々の参加と協力をいただき、地域助け合い活動の一層の推進を図っていきます。

なお、社協活動における福祉事業の財源としての社協会費はじめ各種募金の納入につきましても、ご理解とご協力をいただきまして深く感謝申し上げます。

以下、平成29年度の主要事業についてご報告申し上げます。

2. 会務の運営について

## (1) 社協基盤の強化

### ① 社協理事・評議員会の開催

理事会	5月30日	経理規程の改正について 平成28年度事業報告、収支決算について 災害ボランティアセンター、地域支え合いセンターの活動
	6月15日	御船町社会福祉協議会会長、副会長、常務理事にの選任について
	3月26日	平成29年度補正予算第1号について 平成30年度事業計画、予算について 評議員の推薦について 評議員会開催及び議題について
評議員会	6月15日	平成28年度事業報告、収支決算について 理事、監事の選任について 災害ボランティアセンターの活動、地域支え合いセンターの活動
	3月26日	平成29年度補正予算第1号について 平成30年度事業計画、予算について 役員等の報酬等に関する規程について
評議員選任・解任委員会	3月27日	評議員の解任・選任について

### ② 社協役員・評議員研修会

7月3日 市町村社協連合会総会、トップセミナー（総合福祉センター）

#### 社協職員研修等

4月11日～13日 中国ブロック（島根・鳥取）社協訪問  
4月19日 小規模多機能ホームみどりの丘運営推進会議（6/28、8/16、10/18、3/29）  
4月20日 都城市・あさぎり町社協訪問  
4月26日、27日 民生委員・児童委員研修（長崎市）  
5月23日 市町村社協事務局長研修会（KKR）  
5月24日 社協監査  
5月26日 菊池市役所へ視察研修  
6月7日 会計システム開示説明会（熊本計算センター）  
6月9日、2月23日 健康づくり推進会議（保健センター）  
6月16日 地域福祉権利擁護事業担当職員研修会（総合福祉センター）  
7月8日 江府町社協福祉大会参加  
7月10日 成年後見制度利用促進研修会（県庁）  
7月11日 要保護児童DV対策会議（大会議室）（7/26、3/2）  
7月14日 地域福祉権利擁護事業生活支援員研修会（KKR）  
7月20日 都城市民生委員児童委員協議会より視察受入  
7月26日 グループホームグリーンルみふね運営推進会議（3/28）  
8月3日 ボランティアフェスティバル会議（嘉島町社協）（9/14、11/2、11/30、1/17、2/16、3/23）  
8月29日、30日 防火管理者講習会（消防署）  
9月1日 市町村社協ボランティア活動推進者研修会（KKR）  
9月5日 九州産業大学より災害対応調査受入  
9月7日、8日 新任職員研修会（山鹿市社協）  
9月7日 生活保護適正推進研修連絡会（甲佐町総合保健福祉センター）  
9/12～14、9/26～28 宮城県視察研修

9月15日 社協全体会議  
 9月26日 社会福祉法人労務研修会（KKR）  
 9月26日 ゲートキーパー研修会（上益城振興局）  
 9月27日 社会保険・厚生年金実務研修会（国際交流会館）  
 10月14日 臨時災害ボランティア開設（10/15、24、25）  
 10月27日 社会福祉法人会計基礎研修会（KKR）  
 10月30日 周南市櫛ヶ浜地区社協より視察研修受入  
 11月6日～8日 岩手県視察研修  
 11月13日 周南市より視察研修受入  
 11月13日 上益城地域事務局長会議（嘉島町社協）  
 11月17日 社会福祉法人会計担当者研修会（総合福祉センター）  
 11月19日 火の国ボランティアフェスティバル天草  
 11月20日 山口県大歳地区民生委員児童委員協議会視察研修受入  
 11月22日 県監査  
 11月24日 節酒研修会（保健センター）  
 11月28日 生活困窮者自立相談支援研修会（KKR）  
 11月30日 県災害ボランティアセンター推進会議（総合福祉センター）  
 12月6日 成年後見制度意見交換会（八代市）  
 // 西原村視察研修受入  
 12月14日 県退職者共済説明会（KKR）  
 12月15日 生活福祉資金担当者研修会（総合福祉センター）  
 1月20日 山口県災害ボランティア研修会（山口市）  
 1月30日 生活困窮者自立相談支援研修会（菊南観光ホテル）  
 1月31日 キャラバンメイトスキルアップ研修（益城町交流情報センター）  
 // 上益城郡民児協一般研修会（益城町文化会館）  
 2月6日 地域福祉推進フォーラム（熊本テルサ）  
 2月14日 市町村ボランティアセンター機能強化研究会議（KKR）  
 2月16日 芦北町社協視察受入  
 3月1日 社会福祉法人会計実務（決算）研修会（KKR）  
 3月8日 市町村災害ボランティア運営強化推進会議（総合福祉センター）  
 // 市町村災害ボランティア設置・運営研修（ // ）  
 3月12日～14日 宮城県視察研修  
 3月13日 市町村社協経営基盤強化研究会議（青年会館）  
 3月14日 社会福祉法人労務研修会（KKR）  
 3月27日 東広島市市議会事務局より視察受入

### ③ 社協財源の安定的確保

社協会員としての意識の高揚と自主財源確保を目的として会費を徴収しました。

加入状況

会費 2,967,000円

一般会員 4,408名（39名減）

賛助会員 418名（38名減）

特別会員 11名（2名増）

法人企業 26企業（4企業増）

### ④ 地区社協活動の活性化

5月 木倉校区社協総会（木倉公民館）

11月13日 山口県周南市富田地区社協と地区社協研修（役場3F）

**(2) 広報・啓発事業**

- ① 社協便りの発行
- ② ホームページ運営  
社協活動、福祉サービスの制度について  
広報に努めました。

7月、12月、2月発行  
ホームページは随時更新

**(3) 要援護者の把握**

- ① 現況把握  
重度在宅介護高齢者 6月、11月  
一人暮らし高齢者 4月  
高齢者のみ世帯 4月  
ひとり親世帯 4月
- ② 見守りネットワーク要援護者の把握
- ③ 緊急安心カード設置世帯数の把握

民生委員の協力を得て調査を実施しました。  
6月 95名、 11月 82名  
734名  
921世帯  
189世帯（父子22世帯、母子167世帯）  
※別紙①

**(4) 地域福祉事業**

- ① 災害世帯への見舞金
- ② 校区社協活動の助成  
及び小地域ネットワーク活動支援

初盆世帯供物品配布 156世帯 353,376円

取り組み 囑託区数	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
	43	44	55	56	54	53	54

- ③ 見守りネットワーク連絡会開催地区の支援
- ④ 成年後見制度についての相談  
地域福祉権利擁護事業や生活困窮者自立  
相談支援事業の中で成年後見に関わる相談を  
受け、関係機関と連携し相談支援を行いました

※別紙①  
相談件数（実人数） 6名  
市民後見人養成修了者の地域福祉権利擁護事業での  
生活支援員としての活動 3名

**(5) 高齢者福祉事業**

- ① 1) 配食サービス  
毎週水曜日、一人暮らし等高齢者に対し、  
孤独感の解消と安否確認の声かけに  
努めました。
- 2) 水越配食支援

個人負担金（1食 300円）  
年間 1,773食 50回実施  
年間 789食 毎月1回  
※本年度は12回実施

- ② ふれあいサロンの活動支援及び助成

※別紙②  
職員派遣 64サロンに支援 計145回  
6月22日、28日、29日サロン研修  
67囑託区 63サロンに助成

2月7日、14日、17日、19日 サロン相談会（4か所）  
レクレーション道具 サロン個別貸出 52回

③ 福祉協力員

友愛訪問・安否確認、サロン活動支援  
震災後の生活支援

51名

活動件数 のべ 5,265件

活動時間 のべ 4,900時間

④ 福祉協力員活動支援

研修を企画し、福祉協力員のスキルアップ  
を図りました。

10月24日 「みんなで考える これからの介護保険」

3月13日 「4つの被災者支援策」

「訪問型サービス事業について」

⑤ 重度介護高齢者への見舞金配布

7月 95名、12月 82名

⑥ 在宅介護者のつどい

11月17日 9名参加 玉名市へ

⑦ 老人会への支援

シルバーヘルパーとの連携

4月8日 木倉、9月18日 今城、10月18日下鶴

3月10日 今城・桜町、3月25日 南上野

見守りネットワーク見守りタイとしての活動連携

(6) 障がい児・者福祉事業

① 車いす無料貸出（保有数 18台）

19回

② 各種団体への支援

6月 各種障がい者スポーツ大会への助成支援

(7) ひとり親世帯福祉事業

① 小学校、中学校入学祝金配布

3月10日 小学校入学児童 21名

中学校入学生徒 19名

(8) 児童青少年福祉事業

① ボランティア協力校(町社協指定)

思いやり、助け合いの心を育むため、各学校  
と連携をとりながら事業に取り組みました。

町社協指定 8校

御船・滝尾・木倉・高木・小坂・七滝中央小学校  
御船中学校・御船高校

② ボランティアスクール、ワークキャンプの実施

【ボランティアスクール】

防災についての話やウォークラリーを  
実施し、災害時に自分の命を守る行動  
ができる力を育てることに努めました

8月1日(午前) 七滝中央小学校 13名

8月1日(午前) カルチャーセンターホワイエ

御船・滝尾・木倉・高木・小坂小学校 36名

【ワークキャンプ】

施設体験を実施し、介護の実習の中で  
ボランティアに対する意識の高揚に努めま  
した。

8月2日 老人総合福祉施設 グリーンヒルみふね  
御船高校 8名

8月7日 御船中学校のワークキャンプは台風のため  
中止

(9) 低所得者福祉事業

① 要援護者への歳末助け合い募金の配布

安心してお正月を迎えるため歳末助け合い募金を  
配布しました。

12月5日 要保護世帯審査会

12世帯 16名 64,000円

## (10) ボランティア活動事業

- ① ボランティアセンター運営の充実  
ボランティアの募集と被災者のニーズとのマッチングを行い、ボランティア活動と被災者の支援を行いました。  
また、他県からの依頼により災害ボランティアセンターについての活動報告を行いました。

10月14日、15日、24日、25日 4日間の臨時のボランティアセンターを開設  
活動内容：中原団地内の荷物の運び出し  
依頼件数：49件  
完了件数：45件  
キャンセル：4件  
ボランティア活動延べ人数：38名

### 災害ボランティアに関する講演・視察

7月8日 鳥取県江府町健康福祉まつりで講演  
7月20日 都城市民児協より視察  
10月10日 民協定例会で朝倉市災害ボランティアセンター職員派遣の報告  
10月30日 山口県周南市自治会より視察  
11月20日 山口県山口市民児協より視察  
1月20日 山口市災害ボランティア研修会で講演  
2月14日 県災害ボランティアセンター強化推進研修  
3月14日 み・らいず（大阪市）より視察  
3月27日 東広島市議会事務局より視察

- ② ボランティア連絡協議会の活動支援

5月15日 県ボランティア連絡協議会総会（パレア）  
5月18日 町ボランティア連絡協議会総会（ひばり荘）  
6月 ボランティア連絡協議会活動助成金交付  
6月30日 シンボルロード花植え  
11月19日 火の国ボランティアフェスティバル天草（天草市民センター）  
2月6日 地域福祉推進フォーラム（テルサ）  
その他、第11回火の国ボランティアフェスティバルのための会議

- ③ 環境美化活動

9月25日 シンボルロード草取り

- ④ 県ボランティアセンターへの協力

市町村災害ボランティアセンター運営強化推進会議（11月30日、3月8日）  
九州北部豪雨における朝倉市災害ボランティアセンターへの職員派遣 2名

## (11) 受託事業

- ① 地域支え合いセンターの設置・運営  
応急仮設団地21ヶ所 425世帯  
みなし仮設住宅 383世帯  
地域 5,996世帯  
個別支援：上記世帯を対象に被災者の抱える

接触状況：仮設100% みなし100% 地域約100%  
再委託：公益財団法人熊本YMCA（5仮設：151世帯）  
再委託：くまもと健康支援研究所（9仮設：149世帯）  
地域支え合いセンター（7仮設：125世帯）  
相談件数：1,071件

<p>個別の課題に専門機関・既存事業へのつなぎと 情報提供を行いました。 また、再建の情報提供として金融機関や 建築士協会等の相談会を開催しました。</p>	<p>つなぎの件数：234件 再建相談会・説明会の実施 10回 参加人数 107名</p>
<p>集団支援：ボランティア団体や復興リハビリ テーションセンターと共に高齢者向けサロンや イベントを行い交流を促進しました。 また、「みんなの家」がない仮設においても 屋外で交流の場を設けました。</p>	<p>生活不活発病予防サロンの開催 開催場所：みんなの家 オアシス 11か所 仮設サロン開催 497回 のべ3,920人参加 住民主体活動 785回 のべ3,804人参加 ボランティア支援 234回 のべ2,832人参加</p>
<p>地域や外部団体と協力しながら被災者の 交流支援を行いました。</p>	<p>8月27日 陣区「おかえりなさい」イベント 9月2日 つながるエリア県北版 11月12日 高木校区「ふれあい祭り」 2月4日 つながるエリア県南版 3月21日 仮設団地住民交流会への協力 3月24日 「御船復興支援」でのみなし仮設イベント</p>
<p>他機関との情報交換・共有をしながら連携し 被災者支援を行いました。</p>	<p>連携会議参加（毎月） 町内関係各課担当者会議 被災者支援会議 支え合いセンター主任間会議 支え合いセンター内会議 スキルアップ研修 仮設団地代表者会議 みふねっと会議</p>
<p>職員のスキルアップのため外部講師を招いて 内部研修を行いました。</p>	<p>7月24日 発達障害について 9月25日 相談員間のコミュニケーションについて 3月20日 生活困窮者自立支援制度について</p>
<p>外部研修へも参加し、他センターの活動 も学びました。</p>	<p>6月7日、8日 地域支え合いセンター基礎研修 6月27日 地域支え合いセンター連絡会議 7月31日 地域支え合いセンター、ボランティアセン ター合同ワークショップ 8月3日 ファシリテーション講座 9月26～18日 先災地視察研修（宮城県） 10月6日 従事者ステップアップ研修 12月12日 管理者研修 12月12日 復興リハビリセンター中間報告会 12月17日 熊本地震と心のケアフォーラム 1月10日、11日 地域生活支援研修 1月13日 宮城県視察研修ふりかえり報告会 2月9日 ゲートキーパー養成研修 2月22日 上益城ブロック連絡会議 3月6日 主任生活支援員連絡会議 3月6日 地域支え合いセンター・各関係機関連携会議</p>

支え合いセンターの役割と活動について  
周知活動を行いました。

4月8日 木倉老人会総会  
4月21日 ケアマネージャー・相談員連絡会  
5月9日 民生委員・児童委員定例会  
5月15日 老人会シルバーヘルパー部総会  
5月18日 ホウテイ連絡協議会総会  
6月6日 嘱託員定例会  
6月14日 御船町年金受給者協会総会  
10月24日 福祉協力員・介護予防サポーター研修会  
・社会福祉法人機関誌「ゆーとぴー」への記事掲載  
・地域支え合いセンター便りの第1号発行  
・社協だよりにより支え合いセンターの活動を掲載

## ② 介護予防事業

介護予防活動支援事業  
(1次予防)

※別紙③  
元気クラブ(10ヶ所) 221回 のべ2,843名参加  
認知症予防教室(2ヶ所) 42回 のべ226名参加  
水越ホテルの学校(1ヶ所) 12回 のべ298名参加

介護予防・生活支援サービス事業  
(2次予防)

いきいきトレーニング教室 平坦(2ヶ所) 86回 のべ981名参加  
山間(1ヶ所) 44回 のべ516名参加

利用者の送迎

元気クラブ 221回 のべ2,077名  
認知症予防教室 42回 のべ226名  
水越ホテルの学校 12回 のべ128名  
いきいきトレーニング教室 130回 のべ1,324名

介護予防サポーター養成講座  
介護予防サポーター代表者会

介護予防サポーター養成講座(4日間 28名参加)  
5月30日 代表者会議(ひばり荘)  
9月25日 認知症学習会(保健センター研修室)  
11月28日、29日 視察研修(福岡県大川市、山口県宇部市)  
10月24日 福祉協力員と合同研修 130名参加  
「地域でのつながりづくりについて」

## ③ 生活支援体制整備事業

月1回 生活支援体制整備会議  
年4回 地域包括ケア推進会議 月1回 自立支援型ケア会  
5月26日 訪問型サービスについて菊池市へ視察  
9月13・14日 生活支援コーディネーター養成研修  
1月18日 生活支援コーディネーター県央ブロック発表  
2月23日 訪問型サービス協力員養成講座  
1月 訪問型サービス周知用DVD作成

## ④ 御船町コミュニティセンター指定管理

利用者 3,713名  
利用料 505,780円  
(1人110円、10人以上80円)

## ⑤ 法律心配ごと相談所運営

毎月第3水曜日、弁護士・人権擁護委員・  
行政相談員が相談員として適切な助言指導を

【相談日開設日数】 年間12日  
来談者 64件 87名

行いました。

【相談内容】

離婚2件 家族1件 老人福祉1件  
財産21件 人権法律4件 住宅4件  
苦情5件 生計2件 その他24件

⑥ 生活福祉資金

総合支援資金・福祉資金及び教育支援資金等の相談受付と、熊本地震による経済的な困りごとの相談の受付、特例貸付等の申請の業務を行いました。

緊急小口資金 2件

⑦ 地域福祉権利擁護事業

認知症、精神・知的障害等の判断能力低下がみられる方への福祉サービス利用支援や金銭管理サービス等の相談支援を行いました。

利用人数 28名

契約者実数34件（新規契約10件、解約9件）  
内訳（認知症23件 知的障害8件 精神障害3件）

⑧ 生活困窮者自立相談支援事業

くらしの中のお金、仕事、子どものことなど様々な総合相談と支援を行いました。

新規相談件数（実人数） 25件  
支援プラン作成 9件  
終結 8件  
新規相談件数（実人数） 29件  
支援プラン作成 12件  
終結 3件

熊本地震によって被害を受けた生活困窮者の複合的な課題に対応するため専従の支援員を配置し支援を行いました。

生活困窮者自立相談支援事業調整会議

毎月開催

任意事業等利用内訳  
家計相談支援事業 11件  
就労準備支援事業 4件  
就労支援事業（社協） 3件  
学習支援事業 2件  
緊急一時生活支援事業 0件

(12) その他の事業

① 日赤事業の協力

4月6日 郡内分区事務局長・担当者会議  
(日赤会館)

【日赤会費徴収】

実績額 2,940,500円  
社員内訳 一般社員 4,498名  
特別社員 179名  
法人社員 3団体  
有功章社員 1名

② 共同募金への協力

共同募金奉仕員（嘱託員・婦人会・民生委員）の積極的な奉仕活動により、目標額は達成しました。

10月～12月 共同募金（赤い羽根）運動  
11月～12月 歳末募金  
8月31日 共同募金担当者研修（KKR）  
2月28日 共募委員会事務局長会議（KKR）

【募金実績】

一般募金	実績額	3,432,143円		
戸別募金	2,201,700円		個人募金	5,000円
法人募金	421,000円		学校募金	51,267円
職域募金	707,500円		その他	45,676円
歳末募金	実績額	1,413,650円		
自動販売機	実績額	129,078円		

以上のとおり報告します。

平成30年6月11日

## 平成29年度 法人単位資金収支計算書

(自)平成29年4月1日 (至)平成30年3月31日

社会福祉法人 御船町社会福祉協議会

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業収入 活動による収入	251 会費収入	2,800,000	2,967,000	△ 167,000		
	253 寄附金収入	5,200,000	5,081,471	118,529		
	254 経常経費補助金収入	24,529,000	24,528,169	831		
	255 受託金収入	100,865,000	100,714,300	150,700		
	257 事業収入	707,000	711,880	△ 4,880		
	258 負担金収入	3,750,000	5,054,000	△ 1,304,000		
	270 受取利息配当金収入	10,000	9,708	292		
	271 その他の収入	2,211,000	2,266,400	△ 55,400		
事業活動収入計(1)		140,072,000	141,332,928	△ 1,260,928		
事業活動支出	201 人件費支出	73,177,000	68,535,799	4,641,201		
	202 事業費支出	54,910,000	54,730,630	179,370		
	203 事務費支出	9,654,000	2,366,849	7,287,151		
	209 共同募金配分金事業費	5,452,000	4,291,674	1,160,326		
	事業活動支出計(2)		143,193,000	129,924,952	13,268,048	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△ 3,121,000	11,407,976	△ 14,528,976		
備 等に 収入	施設整備等収入計(4)		0	0	0	
備 等に 収入	222 固定資産取得支出	578,000	576,960	1,040		
	施設整備等支出計(5)		578,000	576,960	1,040	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 578,000	△ 576,960	△ 1,040		
その 他の 活動 による 収入	295 サービス区分間繰入金収入	9,673,000	0	9,673,000		
	その他の活動収入計(7)		9,673,000	0	9,673,000	
活 動 に よ る 支 出	234 基金積立資産支出	2,590,000	9,049	2,580,951		
	244 サービス区分間繰入金支出	9,617,000	0	9,617,000		
	245 その他の活動による支出	1,765,000	1,759,080	5,920		
	その他の活動支出計(8)		13,972,000	1,768,129	12,203,871	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△ 4,299,000	△ 1,768,129	△ 2,530,871		
予備費支出(10)		0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 7,998,000	9,062,887	△ 17,060,887		
12 前期末支払資金残高(12)		7,998,000	18,090,871	△ 10,092,871		
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	27,153,758	△ 27,153,758		

## 平成29年度 法人単位事業活動計算書

(自)平成29年4月1日 (至)平成30年3月31日

社会福祉法人 御船町社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)-(B)	
サービス活動増	収益				
	会費収益	2,967,000	2,984,500	△ 17,500	
	寄附金収益	5,081,471	5,470,602	△ 389,131	
	経常経費補助金収益	24,528,169	51,763,032	△ 27,234,863	
	受託金収益	100,714,300	52,736,189	47,978,111	
	事業収益	711,880	458,250	253,630	
	負担金収益	5,054,000	3,505,436	1,548,564	
	サービス活動収益計(1)	139,056,820	116,918,009	22,138,811	
減の部	費用				
	人件費	68,535,799	46,877,977	21,657,822	
	事業費	54,730,630	35,281,923	19,448,707	
	事務費	2,366,849	1,960,871	405,978	
	共同募金配分金事業費	4,291,674	19,416,079	△ 15,124,405	
	減価償却費	895,820	352,069	543,751	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	△ 2,750	2,750	
	その他の費用	1,858,984	1,759,234	99,750	
	サービス活動費用計(2)	132,679,756	105,645,403	27,034,353	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	6,377,064	11,272,606	△ 4,895,542	
サービス活動	収益				
	受取利息配当金収益	9,708	9,695	13	
	その他のサービス活動外収益	2,266,400	1,669,250	597,150	
		サービス活動外収益計(4)	2,276,108	1,678,945	597,163
	費用				
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,276,108	1,678,945	597,163	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	8,653,172	12,951,551	△ 4,298,379	
特別増減の	収益				
	サービス区分間繰入金収益	0	3,364,385	△ 3,364,385	
		特別収益計(8)	0	3,364,385	△ 3,364,385
	費用				
	サービス区分間繰入金費用	0	3,364,385	△ 3,364,385	
	特別費用計(9)	0	3,364,385	△ 3,364,385	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	8,653,172	12,951,551	△ 4,298,379	
繰越活動増減差					
		前期繰越活動増減差額(12)	14,745,567	1,803,088	12,942,479
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	23,398,739	14,754,639	8,644,100
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	9,049	9,072	△ 23	
	次期繰越活動増減差額(18)=13+14+15+16-17)	23,389,690	14,745,567	8,644,123	

## 平成29年度 法人単位貸借対照表

平成30年3月31日現在

社会福祉法人 御船町社会福祉協議会

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	36,658,863	27,878,569	8,780,294	流動負債	9,505,105	9,787,698	△ 282,593
現金預金	30,251,223	24,104,362	6,146,861	事業未払金	6,190,320	4,063,659	2,126,661
事業未収金	6,395,250	3,745,317	2,649,933	その他の未払金	2,216,642	5,250,369	△ 3,033,727
未 収 金	0	16,500	△ 16,500	職員預り金	1,098,143	473,670	624,473
前払費用	12,390	12,390	0	固定負債	22,496,836	20,637,852	1,858,984
固定資産	52,301,004	50,851,735	1,449,269	退職給付引当金	22,496,836	20,637,852	1,858,984
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	<b>負債の部合計</b>	32,001,941	30,425,550	1,576,391
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	<b>純 資 産 の 部</b>			
その他の固定資産	51,301,004	49,851,735	1,449,269	基本金	1,000,000	1,000,000	0
車輛運搬具	141,670	354,170	△ 212,500	基本金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品	1,438,928	1,545,288	△ 106,360	国庫補助金等特別積立金	0	0	0
退職手当積立基金預け金	17,152,170	15,393,090	1,759,080	その他の積立金	32,568,236	32,559,187	9,049
財政調整基金積立資産	32,568,236	32,559,187	9,049	積立金	32,568,236	32,559,187	9,049
				次期繰越活動増減差額	23,389,690	14,745,567	8,644,123
				(うち当期活動増減差額)	8,653,172	12,951,551	△ 4,298,379
				<b>純資産の部合計</b>	56,957,926	48,304,754	8,653,172
<b>資産の部合計</b>	88,959,867	78,730,304	10,229,563	<b>負債及び純資産の部合計</b>	88,959,867	78,730,304	10,229,563

# 財 産 目 録

平成30年3月31日 現在

1: 法人会計

(単位: 円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
<b>I 資産の部</b>						
<b>1 流動資産</b>						
現金預金	肥後銀行御船支店	—	運転資金	—	—	30,251,223
事業未収金		—	生活支援コーディネーター、介護予防、生活困窮者自立支援事業	—	—	6,395,250
未収金		—		—	—	0
前払費用		—	車輛リサイクル預託金	—	—	12,390
流動資産合計						36,658,863
<b>2 固定資産</b>						
<b>(1) 基本財産</b>						
定期預金	肥後銀行御船支店	—		—	—	1,000,000
基本財産合計						1,000,000
<b>(2) その他の固定資産</b>						
車輛運搬具		—	車(4台): ターボ、トヨタ、ホンダステップワゴン、ターボ、ホンダ、耐火金庫、収納倉庫、パソコン、エアコン、テント、ガソリン発電機等	5,583,500	5,441,830	141,670
器具及び備品		—		4,294,711	2,855,783	1,438,928
退職手当積立基金預け金	全国社協	—	職員退職積立金預け金(全国社協)	—	—	17,152,170
財政調整基金積立資産	第一信用金庫、JA上益城	—	災害等準備金	—	—	32,568,236
その他の固定資産合計						51,301,004
固定資産合計						52,301,004
資産合計						88,959,867
<b>II 負債の部</b>						
<b>1 流動負債</b>						
事業未払金		—		—	—	6,190,320
その他の未払金		—		—	—	2,216,642
職員預り金		—		—	—	1,098,143
流動負債合計						9,505,105
<b>2 固定負債</b>						
退職給付引当金		—		—	—	22,496,836
固定負債合計						22,496,836
負債合計						32,001,941
差引純資産						56,957,926

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。  
なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
- ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
- ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。  
また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
- ・車輛運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
- ・預金に関する口座番号は任意記載とする。